

Ⅱ 調査結果の概要

[1] 学校調査

1 幼稚園

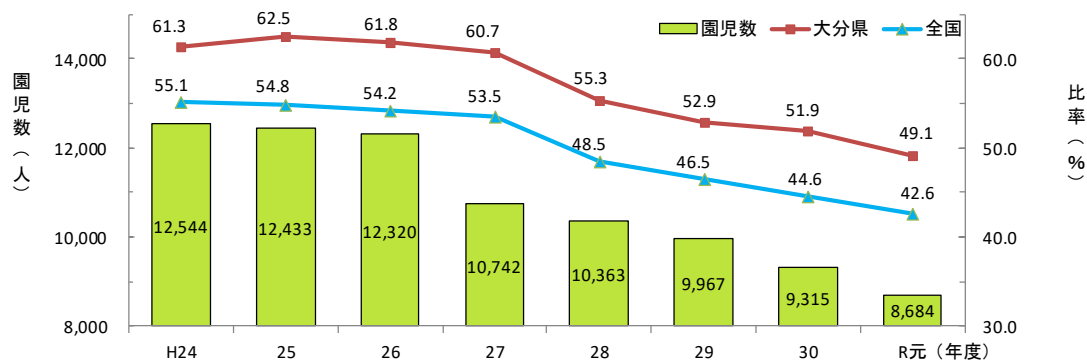
- (1) 幼稚園数は176園(国立1園、公立113園、私立62園)で、前年度より6園減少している。
 私立幼稚園を設置者別にみると、学校法人立56園、個人立4園、宗教法人立2園となっている。
- (2) 学級数は467学級で、前年度より24学級減少している。
- (3) 園児数は8,684人(男子4,395人、女子4,289人)で、前年度より631人減少している。
 年齢別では、5歳が4,151人(47.8%)で最も多くなっている。
 また、設置者別では、私立6,239人(71.8%)、公立2,302人(26.5%)、国立143人(1.6%)となっており、昭和62年度から連続して私立が国・公立の園児数を上回っている。
- (4) 教員数(本務者。但し教育補助員は除く。)は896人(男性59人、女性837人)で、前年度より14人減少している。本務教員1人当たりの園児数は9.7人で、前年度より0.5人減少している。
- (5) 小学校及び義務教育学校第1学年児童数に対する幼稚園修了者の比率は49.1%で、前年度より2.8ポイント低下している。全国平均は42.6%となっており、前年度より2.0ポイント低下している。

表 1 幼稚園の状況 (単位：園、学級、人)

区分	園 数				学級数	園 児 数				前年度 修了者数
	計	国立	公立	私立		計	3歳	4歳	5歳	
平成24年度	220	1	146	73	626	12,544	2,621	3,904	6,019	6,035
25	216	1	141	74	629	12,433	2,534	3,917	5,982	6,327
26	215	1	140	74	609	12,320	2,617	3,820	5,883	6,282
27	197	1	131	65	556	10,742	2,277	3,256	5,209	5,205
28	188	1	123	64	533	10,363	2,252	3,119	4,992	5,469
29	186	1	121	64	519	9,967	2,264	3,004	4,699	5,312
30	182	1	118	63	491	9,315	2,090	2,780	4,445	5,018
令和元年度	176	1	113	62	467	8,684	1,999	2,534	4,151	4,674

(学級数は0人の学級を含む。)

図 1 園児数及び小学校(義務教育学校)第1学年児童数に対する幼稚園修了者数比率の推移



2 幼保連携型認定こども園

- (1) 幼保連携型認定こども園数は101園(公立4園、私立97園)となっている。
私立の園を設置者別にみると、学校法人立11園、社会福祉法人立86園となっている。
- (2) 学級数は372学級で、前年度より23学級増加している。
- (3) 在園者数は11,133人(男子5,761人、女子5,372人)となっている。
年齢別では、3歳児が2,512人(22.6%)で最も多く、次いで4歳児2,462人(22.1%)、5歳児2,416人(21.7%)、2歳児1,699人(15.3%)、1歳児1,564人(14.0%)、0歳児480人(4.3%)の順となっている。
- (4) 教育・保育職員数(本務者)は1,910人(男性128人、女性1,782人)となっている。
1人当たり在園者数は5.8人で、前年度より0.2人減少している。
- (5) 小学校及び義務教育学校第1学年児童数に対する幼保連携型認定こども園修了者の比率は24.1%で、前年度より3.3ポイント上昇している。全国平均は14.3%で、前年度より2.4ポイント上昇している。

表 2 幼保連携型認定こども園の状況 (単位：園、学級、人)

区 分	園 数			学級数	園 児 数						前年度 修了者数	
	計	公立	私立		計	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳		5歳
平成27年度	53	3	50	214	6,216	232	815	920	1,427	1,471	1,351	-
28	67	4	63	255	7,841	341	1,024	1,165	1,753	1,834	1,724	1,374
29	71	4	67	275	8,389	383	1,167	1,234	1,879	1,895	1,831	1,819
30	91	4	87	349	10,021	467	1,340	1,561	2,242	2,299	2,112	2,010
令和元年度	101	4	97	372	11,133	480	1,564	1,699	2,512	2,462	2,416	2,291

(学級数は0人の学級を含む。)

3 小学校

(1) 学校数は270校(国立1校、公立268校、私立1校)で、前年度より公立が2校減少している。

表 3 設置者別学校数(小学校) (単位:校)

区 分	計	国 立	公 立			私 立
			計	本 校	分 校	
平成24年度	309	1	307	296	11	1
25	304	1	302	291	11	1
26	298	1	296	287	9	1
27	296	1	294	284	10	1
28	287	1	285	276	9	1
29	275	1	273	265	8	1
30	272	1	270	262	8	1
令和元年度	270	1	268	261	7	1

(2) 学級数は2,760学級で、前年度より14学級減少している。

学級種別でみると、単式学級が2,255学級、複式学級が100学級、特別支援学級が405学級で、前年度よりそれぞれ38学級減少、1学級増加、23学級増加している。

また、特別支援学級の全体に占める割合は14.7%で、前年度より0.9ポイント上昇している。

1校当たりの学級数は10.2学級で、前年度と同数となっている。

表 4 学級数(小学校) (単位:学級)

区 分	計	単式学級	複式学級	特別支 援学級	特別支援学 級の占める 割合(%)	1校当たり の学級数
平成24年度	2,878	2,454	133	291	10.1	9.3
25	2,874	2,415	133	326	11.3	9.5
26	2,866	2,390	134	342	11.9	9.6
27	2,882	2,388	125	369	12.8	9.7
28	2,829	2,348	118	363	12.8	9.9
29	2,794	2,311	103	380	13.6	10.2
30	2,774	2,293	99	382	13.8	10.2
令和元年度	2,760	2,255	100	405	14.7	10.2

(3) 児童数は58,558人(男子29,956人、女子28,602人)で、前年度より675人減少している。児童数は昭和58年度以降毎年減少が続いている。

1学級当たりの児童数は21.2人で、前年度より0.2人減少している。

表 5 学年別児童数 (小学校) (単位：人)

区 分	計	学 年 別 児 童 数					
		1学年	2学年	3学年	4学年	5学年	6学年
平成24年度	62,256	9,842	10,050	10,339	10,442	10,833	10,750
25	61,534	10,121	9,827	10,025	10,339	10,401	10,821
26	60,802	10,159	10,128	9,805	10,012	10,323	10,375
27	60,605	10,224	10,151	10,138	9,796	9,996	10,300
28	60,135	9,895	10,216	10,139	10,129	9,777	9,979
29	59,443	9,912	9,732	10,121	9,983	10,006	9,689
30	59,233	9,551	9,917	9,737	10,106	9,941	9,981
令和元年度	58,558	9,413	9,538	9,884	9,702	10,087	9,934

(4) 教員数(本務者)は4,298人(男性1,600人、女性2,698人)で、前年度より5人減少している。男女別にみると、前年度より男性教員は前年と同数、女性教員は5人減少している。

また、男女別の構成比は、男性教員37.2%、女性教員62.8%で、昭和56年度以降連続して女性教員が男性教員を上回っている。

本務教員1人当たりの児童数は13.6人で、前年度より0.2人減少している。

表 6 教員数 (本務者) (小学校) (単位：人)

区 分	計	男	女	国 立	公 立	私 立
平成24年度	4,561	1,616	2,945	26	4,518	17
25	4,533	1,619	2,914	26	4,490	17
26	4,505	1,634	2,871	26	4,462	17
27	4,497	1,652	2,845	26	4,454	17
28	4,426	1,642	2,784	27	4,382	17
29	4,346	1,634	2,712	27	4,302	17
30	4,303	1,600	2,703	26	4,261	16
令和元年度	4,298	1,600	2,698	26	4,254	18

4 中学校

(1) 学校数は132校(国立1校、公立127校、私立4校)で、前年度より6校減少している。

表 7 設置者別学校数 (中学校) (単位：校)

区分	計	国立	公立	私立
平成24年度	143	1	137	5
25	140	1	134	5
26	140	1	134	5
27	140	1	135	4
28	140	1	135	4
29	138	1	133	4
30	138	1	133	4
令和元年度	132	1	127	4

(2) 学級数は1,158学級で、前年度より14学級減少している。

学級種別でみると、単式学級が987学級、特別支援学級が171学級で、前年度よりそれぞれ11学級減少、3学級減少している。

また、特別支援学級の全体に占める割合は14.8%で、前年度と同率となっている。

1校当たりの学級数は8.8学級で、前年度より0.3学級増加している。

なお、複式学級は、昭和49年度から該当なしとなっている。

表 8 学級数 (中学校) (単位：学級)

区分	計	単式学級	複式学級	特別支援学級	特別支援学級の占める割合 (%)	1校当たりの学級数
平成24年度	1,254	1,112	-	142	11.3	8.8
25	1,251	1,105	-	146	11.7	8.9
26	1,242	1,083	-	159	12.8	8.9
27	1,235	1,065	-	170	13.8	8.8
28	1,222	1,044	-	178	14.6	8.7
29	1,188	1,013	-	175	14.7	8.6
30	1,172	998	-	174	14.8	8.5
令和元年度	1,158	987	-	171	14.8	8.8

(3) 生徒数は29,191人(男子14,875人、女子14,316人)で、前年度より182人減少している。

生徒数は昭和63年度以降、減少傾向が続いている。

1学級当たりの生徒数は25.2人で、前年度より0.1人増加している。

表 9 学年別生徒数(中学校) (単位:人)

区 分	計	学 年 別 生 徒 数		
		1 学 年	2 学 年	3 学 年
平成24年度	32,893	10,777	10,942	11,174
25	32,293	10,612	10,763	10,918
26	32,059	10,706	10,607	10,746
27	31,560	10,268	10,719	10,573
28	31,153	10,186	10,260	10,707
29	29,958	9,748	10,079	10,131
30	29,373	9,559	9,743	10,071
令和元年度	29,191	9,893	9,554	9,744

(4) 教員数(本務者)は2,521人(男性1,433人、女性1,088人)で、前年度より54人減少している。男女別にみると、前年度より男性教員は40人減少し、女性教員は14人減少している。

また、男女別の構成比は、男性教員56.8%、女性教員43.2%となっている。

本務教員1人当たりの生徒数は11.6人で、前年度より0.2人増加している。

表 10 教員数(本務者)(中学校) (単位:人)

区 分	計	男	女	国 立	公 立	私 立
平成24年度	2,729	1,604	1,125	22	2,658	49
25	2,707	1,603	1,104	22	2,635	50
26	2,707	1,592	1,115	22	2,630	55
27	2,678	1,565	1,113	22	2,608	48
28	2,644	1,551	1,093	22	2,565	57
29	2,610	1,518	1,092	22	2,532	56
30	2,575	1,473	1,102	22	2,497	56
令和元年度	2,521	1,433	1,088	22	2,446	53

5 義務教育学校

- (1) 学校数は平成29年度に設置された1校(公立1校)のみで、前年度と同数となっている。
- (2) 学級数は40学級で、前年度より1学級増加している。
学級種別で見ると、単式学級が31学級、特別支援学級が9学級となっている。
- (3) 生徒数は1,051人(男子525人、女子526人)で、前年度より9人増加している。
1学級当たりの生徒数は26.3人で、前年度より0.4人減少している。
- (4) 教員数(本務者)は65人(男性27人、女性38人)で、前年度より2人増加している。男女別にみると、前年度より男性教員は2人増加し、女性教員は前年度と同数となっている。
また、男女別の構成比は、男性教員41.5%、女性教員58.5%となっている。
本務教員1人当たりの生徒数は16.2人で、前年度より0.3人減少している。

表 1 1 学年別児童生徒数(義務教育学校) (単位:人)

区 分	計	学 年 別 児 童 生 徒 数								
		1学年	2学年	3学年	4学年	5学年	6学年	7学年	8学年	9学年
平成29年度	1,026	121	127	92	118	124	93	120	115	116
30	1,042	121	120	132	95	120	123	99	120	112
令和元年度	1,051	107	124	127	138	96	120	121	101	117

6 高等学校（全日制・定時制）

- (1) 学校数は55校(公立41校、私立14校)で、前年度と同数となっている。
 課程別にみると、全日制51校、定時制1校、全日制・定時制併置校3校となっている。

表 1 2 学校数（高等学校） (単位：校)

区分	計	公立			私立	
		計	全日制	定時制	併置	全日制
平成24年度	64	50	44	2	4	14
25	64	50	46	1	3	14
26	62	48	44	1	3	14
27	60	46	42	1	3	14
28	58	44	40	1	3	14
29	55	41	37	1	3	14
30	55	41	37	1	3	14
令和元年度	55	41	37	1	3	14

- (2) 学科数(本科)は102学科(普通科40、農業科9、工業科14、商業科14、家庭科6、看護科6、福祉科4、総合学科4、水産科1、その他4)で、前年度と同数となっている。
 全学科に占める割合は、普通科が39.2%で最も高く、以下、工業科が13.7%、商業科が13.7%の順となっている。

- (3) 生徒数は30,846人(本科30,312人、専攻科534人)で、前年度より483人減少している。
 男女別にみると、男子15,490人(本科15,395人、専攻科95人)、女子15,356人(本科14,917人、専攻科439人)となっている。(表13参照)
 本科の学科別にみると、普通科が17,641人(58.2%)で最も多く、次いで工業科4,337人(14.3%)、商業科2,832人(9.3%)の順となっている(表14参照)

図 2 学科別生徒数(本科)及び学科数(本科)の構成比(高等学校)

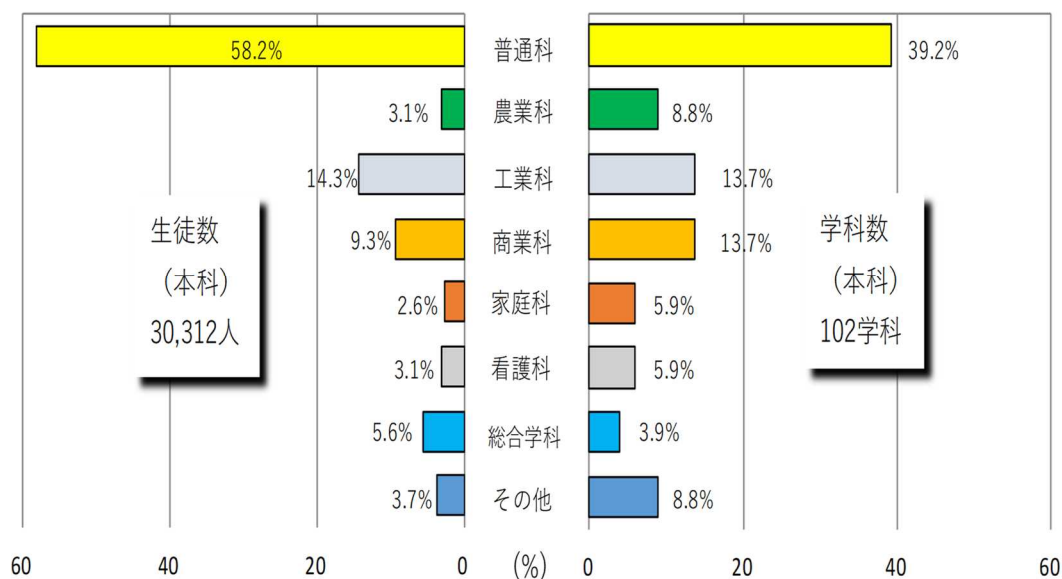


表 1 3 学年別生徒数（高等学校）（単位：人）

区 分	計	本 科					専攻科
		計	1 学年	2 学年	3 学年	4 学年	
平成24年度	33,746	33,290	11,291	10,844	11,098	57	456
25	33,105	32,680	11,083	10,942	10,549	106	425
26	32,787	32,336	10,813	10,769	10,646	108	451
27	32,226	31,750	10,654	10,488	10,502	106	476
28	31,851	31,322	10,570	10,390	10,247	115	529
29	31,848	31,305	10,761	10,319	10,186	39	543
30	31,329	30,806	10,302	10,336	10,117	51	523
令和元年度	30,846	30,312	10,303	9,869	10,094	46	534

表 1 4 学科別生徒数（本科）（高等学校）（単位：人）

区 分	本科計	普通	農業	工業	商業	水産	家庭	看護	福祉	総合 学科	その他
平成24年度	33,290	19,485	1,052	4,617	3,154	113	890	914	353	2,162	550
25	32,680	19,037	1,002	4,623	3,041	113	905	989	375	2,040	555
26	32,336	18,789	1,005	4,533	2,989	113	904	1,027	445	2,007	524
27	31,750	18,403	1,070	4,471	2,855	101	899	1,056	471	1,918	506
28	31,322	18,153	1,044	4,420	2,858	102	856	1,046	471	1,832	540
29	31,305	18,289	1,025	4,395	2,848	105	839	1,019	460	1,792	533
30	30,806	17,994	962	4,306	2,915	107	785	1,006	457	1,710	564
令和元年度	30,312	17,641	930	4,337	2,832	101	788	946	469	1,710	558

(4) 教員数(本務者)は2,697人(男性1,846人、女性851人)で、前年度より6人減少している。男女別にみると、前年度より男性教員は6人減少し、女性教員は同数となっている。また、男女別の構成比は、男性68.4%、女性31.6%となっている。設置者別にみると、公立1,997人(74.0%)、私立700人(26.0%)となっている。

表 1 5 教員数（本務者）（高等学校）（単位：人）

区 分	計	公 立			私 立		
		計	男	女	計	男	女
平成24年度	2,741	2,114	1,502	612	627	409	218
25	2,699	2,077	1,470	607	622	406	216
26	2,698	2,054	1,448	606	644	421	223
27	2,659	2,012	1,403	609	647	420	227
28	2,699	2,004	1,395	609	695	445	250
29	2,685	1,992	1,386	606	693	448	245
30	2,703	2,016	1,402	614	687	450	237
令和元年度	2,697	1,997	1,386	611	700	460	240

7 特別支援学校

- (1) 学校数は、17 校(国立 1 校、県立 16 校)で、前年度と同数になっている。
- (2) 学級数は、417 学級で、前年度より 14 学級増加している。
- (3) 在学者数は、1,446 人(男子 922 人、女子 524 人)で、前年度より 49 人増加している。
部別にみると、幼稚部 12 人、小学部 463 人、中学部 351 人、高等部 620 人になっている。
- (4) 教員数(本務者)は、1,049 人(男性 391 人、女性 658 人)で、前年度より 44 人増加している。
- (5) 通学状況についてみると、家庭から通学している者が 1,273 人で最も多く、次いで児童福祉施設からが 93 人、医療機関からが 61 人、寄宿舎からが 19 人となっている。

表 16 特別支援学校の状況 (単位：校、学級、人)

区 分	学校数	学級数	在学者数	本 務 教 員 数		
				計	男	女
平成24年度	17	379	1,189	918	370	548
25	17	382	1,215	919	375	544
26	17	383	1,225	912	367	545
27	17	390	1,309	928	360	568
28	17	388	1,333	908	335	573
29	17	404	1,398	971	362	609
30	17	403	1,397	1,005	395	610
令和元年度	17	417	1,446	1,049	391	658

表 17 部別在学者数 (特別支援学校) (単位：人)

区 分	総 数			幼稚部	小学部	中学部	高等部
	計	男	女				
平成24年度	1,189	755	434	11	351	297	530
25	1,215	770	445	16	351	311	537
26	1,225	772	453	13	352	332	528
27	1,309	835	474	14	367	352	576
28	1,333	870	463	12	384	344	593
29	1,398	873	525	12	391	345	650
30	1,397	894	503	10	423	340	624
令和元年度	1,446	922	524	12	463	351	620

8 専修学校

- (1) 学校数は、48 校(公立 1 校、私立 47 校)で、前年度より 3 校増加している。
- (2) 生徒数は、4,332 人(公立 94 人、私立 4,238 人)で、前年度より 50 人減少している。
男女別にみると、男子 1,940 人、女子 2,392 人となっている。
学科別にみると、最も多いのは医療関係 2,539 人(58.6 %)で、次いで文化・教養関係 547 人(12.6 %)、工業関係 492 人(11.4 %)の順となっている。
- (3) 教員数(本務者)は、406 人で、前年度より 4 人増加している。

表 18 学科別生徒数(専修学校) (単位:人)

区分	合計	工業 関係	農業 関係	医療 関係	衛生 関係	教育・ 社会福 祉関係	商業 実務 関係	服飾・ 家政 関係	文化・ 教養 関係
平成24年度	5,018	581	94	3,011	402	160	118	82	570
25	5,055	596	89	3,041	414	166	130	60	559
26	5,054	625	97	2,955	409	162	172	65	569
27	4,897	612	107	2,904	318	135	198	35	588
28	4,670	544	96	2,857	259	138	177	29	570
29	4,586	564	98	2,740	291	135	176	15	567
30	4,382	529	109	2,630	264	116	180	10	544
令和元年度	4,332	492	94	2,539	250	113	288	9	547

9 各種学校

- (1) 学校数は、14 校(公立 2 校、私立 12 校)で、前年度と同数となっている。
- (2) 生徒数は、1,563 人(公立 248 人、私立 1,315 人)で、前年度より 52 人増加している。
男女別にみると、男子 772 人、女子 791 人となっている。
学科別にみると、最も多いのはその他(自動車操縦を含む)1,380 人(88.3 %)で、次いで医療関係 85 人(5.4 %)の順となっている。
- (3) 教員数(本務者)は、129 人で、前年度より 2 人増加している。

表 19 課程別生徒数(各種学校) (単位:人)

区分	合計	工業 関係	農業 関係	医療 関係	衛生 関係	教育・ 社会福 祉関係	商業 実務 関係	服飾・ 家政 関係	文化・ 教養 関係	その他
平成24年度	1,789	45	-	107	-	-	175	107	103	1,252
25	1,855	43	-	103	-	-	170	114	132	1,293
26	1,873	35	-	92	-	-	188	86	155	1,317
27	1,606	55	-	54	-	-	161	108	194	1,034
28	1,614	43	-	91	-	-	141	103	136	1,100
29	1,664	23	-	87	7	-	121	100	129	1,197
30	1,511	-	-	88	-	-	84	20	-	1,319
令和元年度	1,563	-	-	85	-	-	78	20	-	1,380

[2] 卒業後の状況調査（平成31年3月卒業者）

1 中学校卒業者

(1) 卒業者数は10,063人(男子5,197人、女子4,866人)で、前年度より65人減少している。

卒業者を進路別にみると、高等学校等進学者9,957人、専修学校(高等課程)進学者3人、専修学校(一般課程)入学者1人、公共職業能力開発施設等入学者4人、就職者等26人、その他72人となっている。

表20 進路別卒業者数(中学校) (単位:人、%)

区分	卒業者数 (A+B+C+ D+E+F)	高等学校 等進学者	専修学校 (高等課程) 進学者	専修学校 (一般課程) 等入学者	公共職業 能力開発 施設等 入学者	就職者	その他	(再掲) A、B、C、D のうち 就職者	/	高等学校 等進学率	卒業者に占 める就職者 の割合	就職者の うち県内 に就職し た割合
平成24年3月	11,297	11,140	-	-	8	61	88	4	/	98.6	0.6	83.1
25	11,174	11,042	3	4	3	39	83	-	/	98.8	0.3	97.4
26	10,921	10,804	3	2	-	37	75	6	/	98.9	0.4	86.0
27	10,743	10,596	2	6	3	52	84	8	/	98.6	0.6	81.7
28	10,589	10,483	4	4	2	32	64	6	/	99.0	0.4	92.1
29	10,709	10,603	2	-	1	48	55	5	/	99.0	0.5	86.8

平成30年度以降(「E 就職者」が「E 就職者等」に変更)

区分	卒業者数 (A+B+C+ D+E+F)	高等学校 等進学者	専修学校 (高等課程) 進学者	専修学校 (一般課程) 等入学者	公共職業 能力開発 施設等 入学者	就職者等 (注1)	その他	(再掲) A、B、C、D のうち 就職者	(再掲) Eの有期雇用労働者の うち雇用契約期間が 一年以上、かつフル タイム勤務相当の者	/	高等学校 等進学率	卒業者に占 める就職者 の割合	就職者の うち県内 に就職し た割合
平成30年3月	10,128	10,041	5	-	1	26	55	4	-	/	99.1	0.3	84.6
31	10,063	9,957	3	1	4	26	72	3	2	/	98.9	0.2	90.5

〔注1〕平成30年度調査から、「E 就職者」が「E 就職者等」に変更され、内訳として「自営業主等」(a)、常用労働者のうち「無期雇用労働者」(b)及び「有期雇用労働者(雇用契約期間が一月以上の者)」、「臨時労働者」の項目が新設。これに「判別不明の者」を加えた人数が「E 就職者等」である。

〔注2〕平成30年度調査から新設された調査項目。「E 就職者等」における「有期雇用労働者(雇用契約期間が一月以上の者)」から当該条件を満たす者を抽出した人数(d)

〔注3〕中学卒業者における「就職者総数」は、注釈の(a)、(b)、(d)及び上記表20のG「(再掲)A、B、C、Dのうち就職者」を合計した人数である。

(2) 高等学校等進学者数は9,957人(男子5,131人、女子4,826人)で、前年度より84人減少している。進路区別にみると、高等学校本科9,687人(うち全日制男子4,810人、女子4,628人、定時制男子66人、女子66人、通信制男子52人、女子65人)、高等専門学校178人(男子139人、女子39人)、特別支援学校高等部本科92人(男子64人、女子28人)となっている。

高等学校等進学率は98.9%(男子98.7%、女子99.2%)で、前年度より0.2ポイント低下している。

(3) 就職者総数は21人(男子16人、女子5人)で、前年度より5人減少している。このうち、進学者及び入学者で就職している者は3人となっている。

就職者総数のうち県内に就職した者は19人で、前年度より3人減少している。就職者のうち県内に就職した割合は90.5%で、前年度より5.9ポイント上昇している。

表 2 1 設置者別・進路別卒業生数（中学校）

（単位：人、％）

区 分	合 計			国 立			公 立			私 立		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
T 卒業生数 (A+B+C+D+E+F+G)	10,063	5,197	4,866	157	78	79	9,664	4,973	4,691	242	146	96
A 高等学校等進学者	9,957	5,131	4,826	157	78	79	9,560	4,909	4,651	240	144	96
計	9,687	4,928	4,759	156	77	79	9,292	4,708	4,584	239	143	96
高等学校	9,438	4,810	4,628	155	76	79	9,045	4,591	4,454	238	143	95
本科（全日制）	132	66	66	1	1	-	130	65	65	1	-	1
本科（定時制）	117	52	65	-	-	-	117	52	65	-	-	-
本科（通信制）	178	139	39	1	1	-	176	137	39	1	1	-
高等専門学校	92	64	28	-	-	-	92	64	28	-	-	-
特別支援学校・高等部本科	3	-	3	-	-	-	3	-	3	-	-	-
B 専修学校（高等課程）進学者	1	-	1	-	-	-	1	-	1	-	-	-
C 専修学校（一般課程）等入学者	4	4	-	-	-	-	4	4	-	-	-	-
D 公共職業能力開発施設等入学者	26	18	8	-	-	-	25	17	8	1	1	-
E 就職者等	3	2	1	-	-	-	3	2	1	-	-	-
自営業主等 (a)	13	10	3	-	-	-	12	9	3	1	1	-
労働者	2	1	1	-	-	-	2	1	1	-	-	-
無期雇用労働者 (b)	8	5	3	-	-	-	8	5	3	-	-	-
有期雇用労働者 （雇用契約期間が一月以上の者）	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
臨時労働者	70	42	28	-	-	-	69	41	28	1	1	-
判別不明の者	2	2	-	-	-	-	2	2	-	-	-	-
F 上記以外の者	3	3	-	-	-	-	3	3	-	-	-	-
G 不詳・死亡の者	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
H (再掲) A～Dのうち就職している者 (c)	3	3	-	-	-	-	3	3	-	-	-	-
Aのうち就職している者	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Bのうち就職している者	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Cのうち就職している者	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Dのうち就職している者	2	1	1	-	-	-	2	1	1	-	-	-
I (再掲) Eの有期雇用労働者のうち雇用 契約期間が一年以上、かつフルタイム 勤務相当の者 (d)	98.9	98.7	99.2	100.0	100.0	100.0	98.9	98.7	99.1	99.2	98.6	100.0
高等学校等進学率 A/T×100	0.2	0.3	0.1	-	-	-	0.2	0.3	0.1	0.4	0.7	-
卒業者に占める就職者の割合 就職者総数 ((a)+(b)+(c)+(d))/T×100	9,603	4,890	4,713	156	77	79	9,208	4,670	4,538	239	143	96
高等学校本科（全日・定時）への 入学志願者数												

(4) 就職先を産業別にみると、第1次産業に就職した者はなく、第2次産業12人(57.1%)、第3次産業8人(38.1%)、その他・不詳1人(4.8%)となっている。

前年度に比べ第1次産業は2人減少、第2次産業は1人増加、第3次産業は4人減少、その他・不詳は同数となっている。

表 2 2 産業別就職者数（中学校）（単位：人）

区 分	計	男	女
計	21	16	5
第1次産業	-	-	-
第2次産業	12	12	-
第3次産業	8	4	4
その他・不詳	1	-	1

(注) 中学校卒業生における「就職者総数」は、注釈の(a)、(b)、(d)及び表20のG「(再掲)A、B、C、Dのうち就職者」を合計した人数である。よって、上記表22の就職者数は、表20のE「就職者等」とは一致しない。

2 義務教育学校卒業者

(1) 平成29年度に設置された1校(公立1校)における卒業者数は115人(男子62人、女子53人)となっている。

卒業者を進路別にみると、高等学校等進学者112人、その他3人となっている。

表 2 3 進路別卒業者数(義務教育学校) (単位:人、%)

区 分	卒業者数 (A+B+C+ D+E+F)	高等学校 等進学者	専修学校 (高等課程) 進学者	専修学校 (一般課程) 等入学者	公共職業 能力開発 施設等 入学者	就職者	その他	(再掲) A, B, C, D のうち 就職者	高等学校 等進学者 率 A/T×100	卒業者に占 める就職者 の割合 就職者総数 (E+G)/T ×100	就職者の うち県内 に就職し た割合
	T	A	B	C	D	E	F	G			
平成30年3月	116	113	-	-	-	-	3	-	97.4	-	-
31	115	112	-	-	-	-	3	-	97.4	-	-

(2) 高等学校等進学者数は112人(男子60人、女子52人)で、進路区分別にみると、高等学校本科107人(うち全日制男子54人、女子48人、定時制男子1人、女子2人、通信制男子2人)、高等専門学校2人(男子1人、女子1人)、特別支援学校・高等部本科3人(男2人、女1人)となっている。

高等学校等進学者率は97.4%(男子96.8%、女子98.1%)で、前年度と同率となっている。

表 2 4 設置者別・進路別卒業者数(義務教育学校) (単位:人、%)

区 分	合 計			公 立		
	計	男	女	計	男	女
T 卒業者数(A+B+C+D+E+F+G)	115	62	53	115	62	53
A 高等学校等進学者	112	60	52	112	60	52
高等学校	計	107	57	50	107	57
	本科(全日制)	102	54	48	102	54
	本科(定時制)	3	1	2	3	1
	本科(通信制)	2	2	-	2	2
	高等専門学校	2	1	1	2	1
	特別支援学校・高等部本科	3	2	1	3	2
B 専修学校(高等課程)進学者	-	-	-	-	-	-
C 専修学校(一般課程)等入学者	-	-	-	-	-	-
D 公共職業能力開発施設等入学者	-	-	-	-	-	-
E 就職者	-	-	-	-	-	-
F 上記以外の者	3	2	1	3	2	1
G 不詳・死亡の者	-	-	-	-	-	-
H (再掲)	Aのうち就職している者	-	-	-	-	-
	Bのうち就職している者	-	-	-	-	-
	Cのうち就職している者	-	-	-	-	-
	Dのうち就職している者	-	-	-	-	-
高等学校等進学者率 A/T×100	97.4	96.8	98.1	97.4	96.8	98.1
卒業者に占める就職者の割合 就職者総数(E+H)/T×100	-	-	-	-	-	-
高等学校本科(全日・定時)への 入学志願者数	105	55	50	105	55	50

3 高等学校（全日制・定時制）卒業生

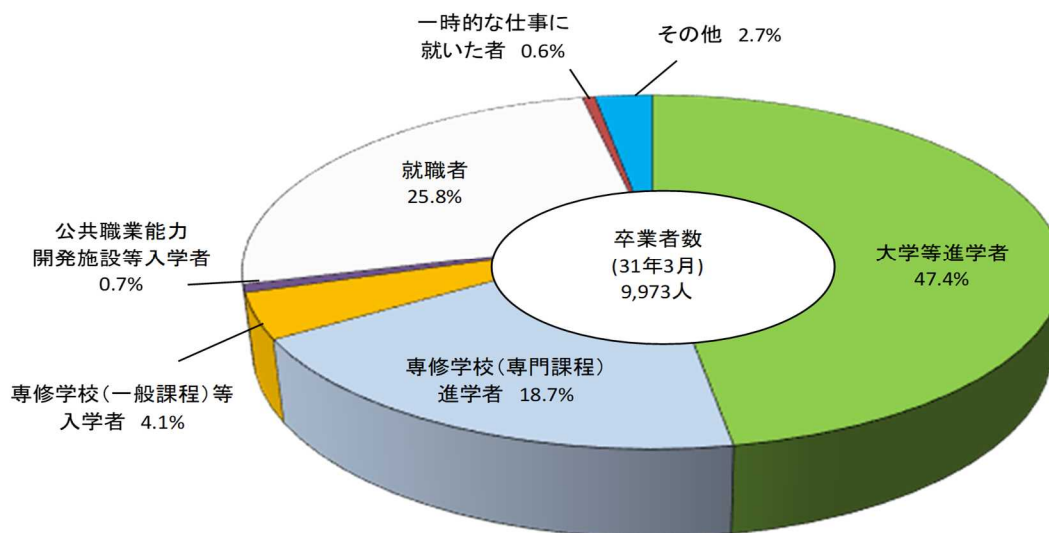
(1) 卒業生数は9,973人(男子5,153人、女子4,820人)で、前年度より110人減少している。

進路別内訳をみると、大学等進学者4,724人(47.4%)、専修学校(専門課程)進学者1,864人(18.7%)、専修学校(一般課程)等入学者408人(4.1%)、公共職業能力開発施設等入学者73人(0.7%)、就職者2,575人(25.8%)、一時的な仕事に就いた者59人(0.6%)、その他270人(2.7%)となっている。

表 25 進路別卒業生数（高等学校）（単位：人、%）

区分	卒業生数 (A+B+C+ D+E+F+G)	大学等 進学者	専修学校 (専門課程) 進学者	専修学校 (一般課程) 等入学者	公共職業 能力開発 施設等 入学者	就職者	一時的 な仕事 に就い た者	その他	(再掲) A, B, C, D のうち 就職者	大学等 進学率	卒業生に占 める就職者 の割合 就職者総数 (E+H)/T ×100	就職者の うち県内 に就職し た割合
	T	A	B	C	D	E	F	G	H	A/T×100		
平成24年3月	10,621	4,859	2,150	415	77	2,807	108	205	36	45.7	26.8	78.6
25	11,001	5,007	2,308	430	73	2,841	67	275	44	45.5	26.2	78.5
26	10,419	4,737	2,196	353	74	2,739	54	266	26	45.5	26.5	78.3
27	10,517	4,943	2,211	302	76	2,746	53	186	25	47.0	26.3	74.7
28	10,343	4,798	2,118	308	69	2,757	56	237	19	46.4	26.8	75.4
29	10,102	4,772	2,066	379	64	2,609	36	176	35	47.2	26.2	74.0
30	10,083	4,826	1,957	383	76	2,596	78	167	21	47.9	26.0	73.9
31	9,973	4,724	1,864	408	73	2,575	59	270	22	47.4	26.0	73.8

図 3 進路別卒業生の構成比（高等学校）



(2) 大学等進学者数は4,724人(男子2,160人、女子2,564人)で、前年度より102人減少している。進路区分別にみると、大学学部3,719人(男子2,031人、女子1,688人)、短期大学本科721人(男子81人、女子640人)、大学・短期大学の別科1人(男子0人、女子1人)、高等学校の専攻科283人(男子48人、女子235人)となっている。

大学等進学率は47.4%(男子41.9%、女子53.2%)で、前年度より0.5ポイント低下している。なお、大学等進学率の全国平均は54.7%(男子51.6%、女子57.8%)で、大分県は九州第2位、全国第31位の進学率となっている。

表 2 6 設置者別・進路別卒業生数（高等学校）

（単位：人、％）

区 分	合 計			公 立			私 立		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女
T 卒業生数 (A+B+C+D+E+F+G+H)	9,973	5,153	4,820	7,226	3,743	3,483	2,747	1,410	1,337
A 大学等進学者	4,724	2,160	2,564	3,394	1,545	1,849	1,330	615	715
大学（学部）	3,719	2,031	1,688	2,849	1,485	1,364	870	546	324
短期大学（本科）	721	81	640	536	52	484	185	29	156
大学・短期大学の通信教育部	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大学・短期大学の別科	1	-	1	-	-	-	1	-	1
高等学校・専攻科	283	48	235	9	8	1	274	40	234
特別支援学校・高等部専攻科	-	-	-	-	-	-	-	-	-
B 専修学校（専門課程）進学者	1,864	862	1,002	1,292	569	723	572	293	279
C 専修学校（一般課程）等入学者	408	227	181	323	174	149	85	53	32
D 公共職業能力開発施設等入学者	73	66	7	57	51	6	16	15	1
E 就職者	2,575	1,651	924	1,949	1,267	682	626	384	242
正規の職員等	2,554	1,638	916	1,928	1,254	674	626	384	242
正規の職員等ではない者	21	13	8	21	13	8	-	-	-
F 一時的な仕事に就いた者	59	18	41	16	4	12	43	14	29
G 上記以外の者	263	163	100	195	133	62	68	30	38
H 不詳・死亡の者	7	6	1	-	-	-	7	6	1
I （再掲）A～Dのうち就職している者	22	2	20	22	2	20	-	-	-
正規の職員等	19	2	17	19	2	17	-	-	-
正規の職員等ではない者	3	-	3	3	-	3	-	-	-
大学等進学率 A/T×100	47.4	41.9	53.2	47.0	41.3	53.1	48.4	43.6	53.5
卒業生に占める就職者の割合 就職者総数(E+I)/T×100	26.0	32.1	19.6	27.3	33.9	20.2	22.8	27.2	18.1

表 2 7 大学（学部）・短期大学（本科）への入学志願状況（高等学校）（単位：人、％）

区 分	大学（学部）・短期大学（本科） への入学志願者数（現役） A			大学（学部）・短期大学（本科） への進学者数 B			大学（学部）・ 短期大学（本科） 進学達成率（％） B/A×100
	大学（学部）	短期大学（本科）		大学（学部）	短期大学（本科）		
		短期大学（本科）	短期大学（本科）		短期大学（本科）	短期大学（本科）	
平成24年3月	5,192	4,354	838	4,646	3,822	824	89.5
25	5,363	4,443	920	4,797	3,896	901	89.4
26	5,028	4,136	892	4,508	3,626	882	89.7
27	5,060	4,130	930	4,694	3,781	913	92.8
28	4,914	4,043	871	4,589	3,730	859	93.4
29	4,887	4,042	845	4,498	3,663	835	92.0
30	4,970	4,172	798	4,578	3,805	773	92.1
31	4,836	4,093	743	4,440	3,719	721	91.8

(3) 就職者総数は2,597人(男子1,653人、女子944人)で、前年度より20人減少している。進学者及び入学者のうち就職している者は22人となっている。

卒業生に占める就職者の割合は26.0%(男子32.1%、女子19.6%)で、前年度と同率となっている。なお、卒業生に占める就職者の割合の全国平均は17.7%(男子21.5%、女子13.8%)で、前年度より0.1ポイント上昇している。

卒業生に占める就職者の割合を学科別にみると、高い順に、工業科71.9%、水産科70.3%、農業科63.4%、家庭科54.8%、商業科49.2%、福祉科40.8%の順となっている。

就職者総数のうち県内に就職した者は1,917人で、前年度より18人減少し、就職者のうち県内に就職した割合は73.8%で、前年度より0.1ポイント低下している。

表 28 学科別進路別卒業生数（高等学校）

（単位：人、％）

区分	卒業生数 (A+B+C+ D+E+F+G)	大学等 進学者	専修学校 (専門課程) 進学者	専修学校 (一般課程) 等入学者	公共職業 能力開発 施設等 入学者	就職者	一時的 な仕事 に就い た者	その他	(再掲) A, B, C, D のうち 就職者	大学等 進学率 A/T×100	卒業者に占 める就職者 の割合 就職者総数 (E+H)/T ×100
	T	A	B	C	D	E	F	G	H		
計	9,973	4,724	1,864	408	73	2,575	59	270	22	47.4	26.0
普通科	5,805	3,581	1,092	322	57	535	29	189	9	61.7	9.4
農業科	306	30	68	1	3	193	1	10	1	9.8	63.4
工業科	1,418	175	189	11	9	1,019	1	14	-	12.3	71.9
商業科	941	217	228	5	3	461	8	19	2	23.1	49.2
水産科	37	9	2	-	-	26	-	-	-	24.3	70.3
家庭科	248	62	34	4	-	136	7	5	-	25.0	54.8
看護科	340	275	52	1	-	10	1	1	-	80.9	2.9
福祉科	142	23	51	6	-	53	7	2	5	16.2	40.8
総合学科	559	252	131	44	-	113	3	16	4	45.1	20.9
その他	177	100	17	14	1	29	2	14	1	56.5	16.9

図 4 進学率等の推移（高等学校）

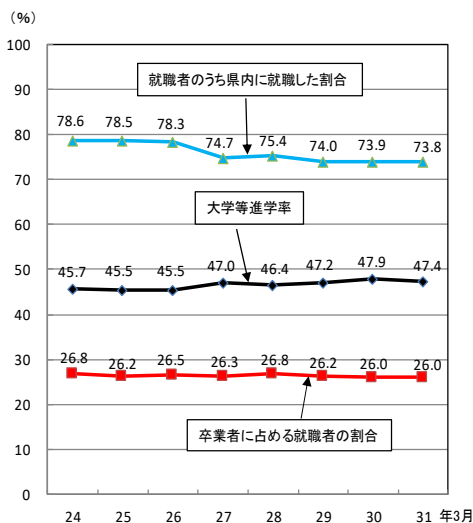


図 5 学科別進学率・就職者の割合（高等学校）

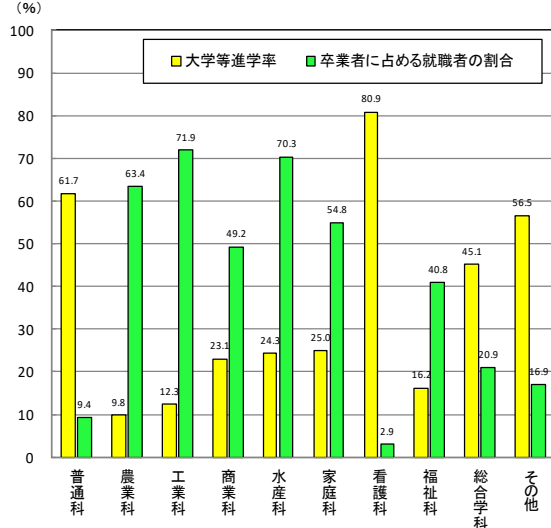


表 29 地元就職率の比較（高等学校）

（単位：％）

区分	地元就職率	区分	地元就職率	区分	地元就職率	区分	地元就職率
[全国]	80.6	千葉	78.8	三重	84.4	徳島	75.2
北海道	91.7	東京	89.7	滋賀	91.5	香川	87.8
青森	54.4	神奈川	78.7	京都	81.0	愛媛	77.0
岩手	68.7	新潟	89.3	大阪	91.0	高知	67.3
宮城	80.7	富山	95.3	兵庫	83.7	福岡	79.1
秋田	65.3	石川	91.0	奈良	59.2	佐賀	56.9
山形	77.9	福井	90.1	和歌山	77.4	長崎	61.1
福島	82.8	山梨	88.2	鳥取	77.2	熊本	59.5
茨城	85.8	長野	89.8	島根	73.4	大分	73.8
栃木	80.0	岐阜	75.2	岡山	81.2	宮崎	57.9
群馬	89.2	静岡	90.9	広島	86.1	鹿児島	54.9
埼玉	71.1	愛知	95.9	山口	81.1	沖縄	69.6

- (4) 就職者総数を職業別にみると、生産工程従事者が1,046人(40.3%)で最も多くなっている。

表 30 職業別就職状況(高等学校) (単位:人)

区 分	計	男	女
計	2,597	1,653	944
専門的・技術的職業従事者	266	192	74
事務従事者	228	47	181
販売従事者	177	44	133
サービス職業従事者	388	116	272
保安職業従事者	120	100	20
農林業従事者	22	17	5
漁業従事者	12	11	1
生産工程従事者	1,046	844	202
輸送・機械運転従事者	90	78	12
建設・採掘従事者	105	97	8
運搬・清掃等従事者	49	41	8
その他	94	66	28

- (5) 就職者総数を産業別にみると、製造業が1,024人(39.4%)で最も多く、次いで建設業256人(9.9%)、卸売業、小売業227人(8.7%)の順となっている。

また、県内就職者1,917人(男子1,148人、女子769人)では、製造業が763人(39.8%)で最も多く、次いで卸売業、小売業191人(10.0%)、建設業178人(9.3%)の順となっている。

県外就職者680人(男子505人、女子175人)を就職先の都道府県別でみると、第1位が福岡県298人(43.8%)で最も多く、次いで東京都77人(11.3%)、愛知県58人(8.5%)、大阪府48人(7.1%)の順となっている。

表 31 産業別就職状況(高等学校) (単位:人)

区 分	就職者総数			うち県内就職者		
	計	男	女	計	男	女
計	2,597	1,653	944	1,917	1,148	769
農業, 林業	18	12	6	15	9	6
漁業	14	12	2	10	8	2
鉱業, 採石業, 砂利採取業	21	20	1	21	20	1
建設業	256	230	26	178	155	23
製造業	1,024	779	245	763	560	203
電気・ガス・熱供給・水道業	31	26	5	18	15	3
情報通信業	18	9	9	14	7	7
運輸業, 郵便業	125	93	32	84	64	20
卸売業, 小売業	227	80	147	191	62	129
金融業, 保険業	30	2	28	29	2	27
不動産業, 物品賃貸業	16	4	12	11	1	10
学術研究, 専門・技術サービス業	57	30	27	39	16	23
宿泊業, 飲食サービス業	174	68	106	134	47	87
生活関連サービス業, 娯楽業	80	16	64	59	12	47
教育, 学習支援業	3	1	2	2	1	1
医療, 福祉	143	33	110	128	30	98
複合サービス事業	56	17	39	48	16	32
サービス業(他に分類されないもの)	93	58	35	40	27	13
公務(他に分類されるものを除く)	177	143	34	104	80	24
その他	34	20	14	29	16	13